

耐熱性ピリミジヌクレオシドホスホリラーゼ (60°C)

Cat. No. CEGZ-6389

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 60°Cまでの熱安定性を有し、分子量が47.3 kDaと規定された組換え細菌由来ピリミジヌクレオシドホスホリラーゼ。

用途 低リン酸塩製剤が必要な場合のリン酸 γ 出ワークフローを含め、可逆的ホスホロリシスおよびピリミジヌクレオシドの合成における研究用途およびin vitro用途向け。

別名 PyNP; Py-NPase; PYNP; pynpase; ピリミジンリボヌクレオシドホスホリラーゼ; ピリミジヌクレオシド: リン酸 (2'-デオキシ) - α -D-リボシルトランスフェラーゼ

製品情報

種 細菌性

由来 組換え大腸菌 (E. coli)

形態 液体

EC番号 EC 2.4.2.2

CAS登録番号 9055-35-0

分子量 47.3 kDa

熱安定性 60°Cまでの耐熱安定性を有する

基質 ウリジン; 2-デオキシウリジン; チミジン; リン酸

反応 ウリジン+リン酸=ウラシル+ α -D-リボース1-リン酸 2-デオキシウリジン+リン酸=ウラシル+2-デオキシ- α -D-リボース1-リン酸 チミジン+リン酸=チミン+2-デオキシ- α -D-リボース1-リン酸

備考 リン酸 γ 出アッセイ向けに、二重脱塩処理を施した、リン酸塩をほぼ含まないバージョンをご用意しています。組換えタンパク質は大腸菌 (E. coli) で発現させ、加熱処理およびHis6タグを用いたアフィニティークロマトグラフィーにより精製しています。

使い方 研究用およびin vitro (体外) 使用に限定。

保管・発送情報

保存方法 4°C